

もくじ

- 2～ **経営談話室 176**
**「人の生命・身体・財産」を守り、
 企業・社会の「安全・安心」に貢献したい**
 ～私服による店内警備のエキスパート集団～
 株式会社日本保安 代表取締役社長 **青柳 秀夫**
-
- 30～ **特集**
将来を見据えた千葉都心の新たなまちづくり
 ～千葉駅周辺の現在の動きを聞く～千葉駅周辺の活性化グランドデザイン
 千葉市副市長 **服部 卓也**
-
- 12～ **千葉商工会議所景気動向調査**
-
- 6～ **生きる伝統つなぐ暖簾／有限会社稲毛園**
 代表取締役 **海宝 周一**
-
- 18～ **汗の輝き／株式会社 キングモーター**
 代表取締役 **塩谷 裕男**
-
- 5 <会員情報プラザ>
 14～ <タイムライン> 8・9月の動き
 16 <ちばインフォメーション>
 20 <新入会員のご紹介>
 21 <外部からのお知らせ>
 22 <中小企業診断ナビ>
 23 <ジェットレポート> ケニアの携帯電話事情
 26 <中心市街地NEWS>
 27 <なのはなひろば> 千葉商工会議所 女性会の活動
 28～ <輝け！千葉YEG!> 千葉商工会議所 青年部通信



今月の表紙

今回は、株式会社千葉測器の前身である陸商会のころに取り扱っていた測量器（4インチトランシット）です。トランシットとは、望遠鏡と目盛り盤を備えた測角器械を指し、建物の配置・角度・距離を出す際に使用します。地域の建設業の人達が測量の際に使用し、様々な現場で活躍しました。現在は、デジタル化が進み測量現場で見かけることはほとんどなくなってしまいましたが、地域での測量を支えた器械です。

撮影/明角和人（明角写真事務所）

編集者のひと言

9月の連日の暑さはどこへやら、雨のせいもあるのかすっかり涼しいを通り越して肌寒くなってきました。まだ9月なのに11月並みの肌寒さの日があったりと、年々秋らしい陽気を感じにくくなってきているような気がします。秋といえば、食欲の秋も捨てがたいですが、やはり紅葉を見ると一番秋を感じることができます。きれいな紅葉ができる条件は、昼夜の寒暖差、日中の晴れ間、適度な雨や水分などがあるそうです。果たして今年は、きれいな紅葉が見られるのでしょうか。（企画広報課 M.I.）

※落丁、乱丁本はお取り替えいたします。

経営 談話室

Vol.176

保安警備専門会社として、主に店舗内の警備事業を行う株式会社日本保安。万引きの犯罪心理などを交えて、警備の現場で求められることを取り入れる積極策などについてお話を青柳秀夫代表取締役社長にお伺いしました。

「人の生命・身体・財産」を守り、
企業・社会の「安全・安心」に貢献したい
〈私服による店内警備のエキスパート集団〉

株式会社日本保安
代表取締役社長

青柳 秀夫



「最初は出来心でも、次からは万引きが目的で店舗を訪れるようになる。する方が軽い気持ちでも万引きでつぶれる店舗は実はかなりあるんです」と語る青柳社長。

〈Profile〉

あおやぎ・ひでお／2005（平成17）年5月の設立以降、私服による店内保安警備のエキスパート集団として、万引きなどによる商品ロスや犯罪の防止に貢献している。セコムと資本業務提携している「トスネットグループ」としての安定基盤のもと、東京・神奈川・千葉・埼玉を中心に1都8県で事業を展開。約450店舗で年間約5000名の不正行為者を捕捉する。

〈DATA〉

株式会社日本保安
代表取締役社長 青柳 秀夫
〒260-0013 千葉市中央区中央4-12-12
中央土地建物ビル506号
TEL 043-226-1722
事業内容：私服による店内保安警備

自身の経験を踏まえ、警備とは何かを考え続ける

13年前に設立 警備会社を親会社として

当社は、株式会社トスネット（本社・宮城県仙台市）の出資を受け、2005（平成17）年5月に創業しました。私は前職、保安専門会社で15年ほど勤務しており、取締役業務部長として人材教育などを担当していましたが、新たに店内保安業務を主とする会社ができるということで、こちらの会社に移りました。4月末に会社を辞めて、5月に会社の登記をして、7月1日から実際の業務開始と、本当に忙しかったですね。

当初は3人の社員に実際の現場の警備員は7名でスタートし、私は営業部長となりました。前職でお付き合いのあった店舗の店長たちが新会社にも少しずつ仕事をくださるようになり、こうして応援してくださることがとても嬉しかったですね。

そのような形で最初は順調でしたが、途中で少し苦しくなったのですが、銀行でカードのスキミングがあり、親会社から提携している大手警備会社からの紹介で、警備を受注することにしました。それが次へのステップにつながっていったんです。

その後は順調に右肩上がりでした。契約先や社員や警備員が増えるにつれて、管理が難しくなり、私は統括本部長となって、その難しさを実感しました。

高校時代にやっていた空手を生かして警備員に

少し私自身の話をさせていただけると、私は高校時代に空手をやっていた全国大会に出場したこともあります。大学に進学しましたが、家庭の事情で中退し、働いて父の借金を返済していました。27歳で返済を終え、自分の人生をどうしようかと考えた時に、

空手の経験を生かし二級建築士以外の資格取得も考え警備員になることを選択したので

それからは自身の経験も踏まえて、警備の仕事とはいかなるものかと考え続けてきました。そして現在、当社の事業目的も、保安警備専門会社として、「人の生命・身体・



「財産」を守り、企業・社会の「安全・安心」に貢献することを使命とすることとしています。

意見分裂を契機に社として新たな舵を切る

大きな転機は8期の頃に訪れました。当時、私は常務取締役に任じられており、ある会社を吸収合併したのですが、その会社の元専務と当時中樞となっていた若手幹部は合理的で、「仕事ができない保安員はすぐ退職させよう」「単価の安い店舗との取引は中止しよう」と意見が合いませんでした。後半は社内の統制がとれず退社していき、そのような雰囲気は社の業績にも影響し、売上が下がりはじめました。専務となり頑張ったのですが3期連続で売り上げが下がりが続き、そこで創業時の社長から交代し、私が就任したのです。



警備の現場で必要とされるものはとても多い

社長に就任して 事業内容の拡大を図る

社長になってからの改革は、お客さまとなる店舗に防犯カメラとAEDの設置の提案、またグループ会社には制服警備の再委託や防犯カメラ販売の協力を得ました。

食べ物などへの異物混入などを早期発見するためには防犯カメラが必要であり、またハイビジョンなど高機能カメラで撮影すると画像上で1万円札と5000円札の識別ができます。

また、万引きは高齢者の常

習犯も多く、ある時、警備員が万引きを見つけ声を掛けるところ、そのお年寄りの心拍数が上がってしまい、心肺停止となり倒れたことがあります。当社の保安員は全警備員が救命技能認定者としてトレーニングを行っており、胸骨圧迫とAEDを使用し、救急車が来た時には自発呼吸が戻っていたという救命事例もあります。

また店内警備のマニュアルも作成しています。先輩たちが残してくれたものに改訂を加えたものを教材として使用していますが、教材だけでは

青柳社長 Q&A

Q 休みの日は？

A 登山に行きたくて、山に関連した本をたくさん読んでいます。日本百名山のうち、今のところ実際に登ったのは筑波山だけですが…。高校に入学して入部したのが登山部で、家庭の経済的な事情で退部したんですが、その時の思いが自分の中に今でもあるんです。その上、妻が山に興味を持っているので、これから一緒にいろいろな山に行けたらいいと思います。



今後の展望は さらにより体制を築くこと

現在、スタッフは本部10人、

だめなので、1都5県にサポートスタッフを設置しています。

さらに現在、商圈となる1都8県の様々な店舗に向けて、保安に関する役立つ情報もメール配信しています。

現場90人です。現場には様々なケースの犯罪があり、私服警備は本当に難しい。売り場の犯罪を撲滅するためにいい体制をつくっていく努力を続けていきたいと思っています。そして、地域に安全・安心をお届けしたい。また、若い人たちを採用して商圈内の各エリアを任せられる責任者として育てていくなど、しっかりと基盤をつくっていききたい。さらに事業は今に関東中心ですが、全国に広がっていきたいと思います。